

■e-黒板ニュース（第8号）：教員研修の講師体験記

今回は、「教員研修」をテーマに、潜入ルポと投稿の紹介をしましたが、今回は、私自身が教員研修の講師を体験しているところです。今日は、横須賀市立大塚台小学校にきています。横須賀市教育委員会が主催する情報担当教員向けの3日間研修の最終日の午後です。（関）

今号の目次：

=====
1. 現場からの報告：教員研修の講師体験記
=====

お友達への再配信またはご紹介は、ご自由にどうぞ。また、配信中止のご連絡もお願いします。

会員の皆様からの投稿もお待ちしています。
宛先はいずれも ekokuban@cec.or.jp です。
e-黒板研究会のホームページを開設しました。アドレスは、
<http://www.cec.or.jp/e2a/ekokuban>
です。e-黒板ニュースのバックナンバー等もご覧いただけます。

1. 教員研修の講師体験記

横浜駅から京急の特急で約40分で久里浜駅。「湘南山手」行きバスに約15分乗り「山手南」で下車、そこから徒歩5分で横須賀市立大塚台小学校に到着しました。横須賀市教育委員会主催の「教育情報リーダー育成研修」の会場です。とても、新しく綺麗な学校です。そのコンピュータ室で研修会は実施されています。市内の小中ろう養学校の情報教育担当教諭36名が受講とのことでしたが、39名が参加されています。内、16名が女性です。

私の担当は、13:00~14:00までの1時間。日本電子情報ボード普及協議会の会員であるコクヨの安吉さんと二人で担当しています。

テーマは、「e-黒板とe-教科書で授業が変わる!」としました。

内容は、

- ・国の施策（バーチャルエージェント、e-JAPAN戦略等）とCECの役割
- ・ポスト2005年を目指す「e-黒板研究会」
- ・e-黒板のデモ（安吉さん担当）

です。

「電子情報ボードを活用した授業実践事例」のCD-ROMを配布し、先生方にビデオクリップ等を見てもらったり、昨年度の調査報告の結果

<http://www.cec.or.jp/e2a/ekokuban/h15rept.pdf>

も示しながら、「e-黒板のメリット」を中心にお話しました。

来てからわかったのですが、今回の研修は教育家庭新聞社が実施されている「教員研修支援プロジェクト」（関東、中部、関西の3ヶ所：12校で実施）の一つだそうです。e-黒板関連の企業としては、コクヨやパイオニアが、e-教科書関連では、光村図書、大日本図書、ラティオインターナショナル等が協力されているということもお聞きしました。教員研修も特に情報教育に関しては、企業等が協力して推進しようという動きは、とても重要なことであるという思いを新たにしました。

今年の教員研修のテーマとしては、「セキュリティ」や「情報モラル」が多いそうです。

以上

=====
編集・発行：財団法人コンピュータ教育開発センター 関 幸一
メールアドレス：ekokuban@cec.or.jp
=====